

令和2年度～令和5年度出品点数内訳表

最終

部門	年度	総出品点数	審査対象		審査対象外		市長賞	市議会 議長賞	教育委 員会賞	岡田文 化財 団賞	文化 協会賞	CTY賞	奨励賞	入賞数 合計	入選	選外
			一般 応募	一年 無鑑査	審査員 運営委員 顧問 元審査員	無鑑査 記念出品										
日本画	2	30	16	0	6	8	1	1	1	1	1	1	1	7	10	0
	4	25	13	0	4	8	1	1	1	1	1	0	1	6	7	0
	5	28	12	0	8	8	1	1	1	1	1	1	1	7	5	0
洋画	2	91	71	1	7	12	1	1	1	1	1	3	7	15	55	1
	4	79	65	1	6	7	1	1	1	1	1	2	7	14	48	4
	5	84	62	1	8	13	1	1	1	1	1	3	6	14	49	0
彫刻	2	25	12	0	8	5	1	1	1	1	1	0	1	6	6	0
	4	18	5	0	8	5	1	1	1	1	1	0	0	5	0	0
	5	19	6	0	9	4	1	1	1	1	1	0	1	6	0	0
工芸	2	60	49	1	7	3	1	1	1	1	1	2	5	12	37	1
	4	55	45	1	6	3	1	1	1	1	1	2	5	12	33	1
	5	48	36	0	8	4	1	1	1	1	1	1	4	10	26	0
書道	2	102	84	0	10	8	1	1	1	1	1	3	8	16	68	0
	4	118	98	0	12	8	1	1	1	1	1	4	10	19	79	0
	5	116	93	1	14	8	1	1	1	1	1	4	10	19	75	0
写真	2	93	84	0	6	3	1	1	1	1	1	3	8	16	72	0
	4	85	75	1	8	1	1	1	1	1	1	3	7	15	60	1
	5	97	84	0	11	2	1	1	1	1	1	3	8	16	68	0
総計	2	401	316	2	44	39	6	6	6	6	6	12	30	72	248	2
	4	380	301	3	44	32	6	6	6	6	6	11	30	71	227	6
	5	392	293	2	58	39	6	6	6	6	6	12	30	72	223	0

写真部門高校生表彰枠

2	7
4	9
5	10

2年度は金賞、銀賞、銅賞各1点受賞

4年度は金賞、銀賞、銅賞各1点受賞

5年度は金賞、銀賞、銅賞各1点受賞

【日本画部門】

市長賞 クスノキ賞	鯨	大江 海夕
市議会議長賞	散歩道	渡邊 博
教育委員会賞	八幡堀懐景	野口 勝
岡田文化財団賞	分岐点	後藤 栄樹
四日市市文化協会賞	香り	新保 久美子
シー・ティー・ワイ賞	名残り桜	九鬼 英子
奨励賞	待つching cats	中村 美恵

【洋画部門】

市長賞	ボーイッシュな装で	伊藤 正美
市議会議長賞	静寂の山門	鈴木 久衛
教育委員会賞	コロナと戦う人にエール「鬼と豆」	近藤 重國
岡田文化財団賞	はこぶぐ太のタグFULLワールド	on.myco.lor
四日市市文化協会賞	旧道の餅屋	草川 紀一
シー・ティー・ワイ賞	プレー・テニス	阿部 幸子
シー・ティー・ワイ賞	棚田の朝	天野 久美子
シー・ティー・ワイ賞	夕日の浜野浦(佐賀)	浦澤 勇
奨励賞	甕破り山車	阿部 逸夫
奨励賞	四日市遠景	近藤 陽三
奨励賞	夜明前の四日市港	杉谷 博幸
奨励賞	白い帆影のトランペッター	中尾 隆博
奨励賞	奈良・元興寺 行基葺き屋根	日吉 良明
奨励賞	被爆(78年)	渡部 佐恵子

【彫刻部門】

市長賞 クスノキ賞	つばさ	山下 小葉
市議会議長賞	金鯪	丹羽 則夫
教育委員会賞	能面 癒見悪尉	成瀬 晴敏
岡田文化財団賞	鯉とひょうたんの立体花立	天野 喜平
四日市市文化協会賞	能面 小癒見	坂田 裕
奨励賞	聖観音像	鈴木 直次

【工芸部門】

市長賞	海の灯	大内 茂生
市議会議長賞	アミーバ・78	加藤 信子
教育委員会賞	紅	市原 敦子

岡田文化財団賞	florero	竹内 薫範
四日市市文化協会賞	ネリオネット ピノッキオとジミニー	伊藤 元博
シー・ティー・ワイ賞	彩の一万歩	川北 昇
奨励賞	流れる層	赤繁 容子
奨励賞	Stained KOGIN -再構築-	中野 綾子
奨励賞	いぶし黒地瀬戸志野袖割山椒 5客	袴田 政廣
奨励賞	晩秋	渡邊 誠吾 ※
クスノキ賞	ドラゴン(改修)	赤塚 秀次

※ 正しくは、一点しんによる「邊」

【書道部門】

市長賞	忍びし秋	荒木 敬子
市議会議長賞	張憲の詩一節	小松 孝子
教育委員会賞	ウィリアム・ベン 言	竹浪 美彭
岡田文化財団賞	呉昌碩尺牘臨書	井上 亜耶
四日市市文化協会賞	洪亮吉詩	川尻 尚苑
シー・ティー・ワイ賞	李白詩	伊藤 美恵子
シー・ティー・ワイ賞	査慎行詩	小川 美紀
シー・ティー・ワイ賞	韓愈詩	辻 友美
シー・ティー・ワイ賞	李太白の詩一節	藤堂 弘風
奨励賞	魏・文帝「燕歌行」古詩源	伊藤 谿石
奨励賞	松竹梅	榮田 清峰
奨励賞	居簡の詩	柿葉 紫水
奨励賞	施敬詩	川崎 葉泉
奨励賞	金陵城西楼～李白詩	駒形 桃李
奨励賞	春江	小山 美笙
奨励賞	関戸本古今集節臨	瀬戸 理香
奨励賞	王鐸臨	廣野 陽風
奨励賞	臨呉昌碩行書	水谷 容山
奨励賞	萬葉歌	山路 節麗
クスノキ賞	おち葉	飯田 真帆

【写真部門】

市長賞	伝統を紡ぐ	種橋 マミ
市議会議長賞	街の灯	伊藤 伸

教育委員会賞	もう一つの世界	辻 春代
岡田文化財団賞	空中戦	中瀬 泰侑
四日市市文化協会賞	縁-ENISHI-	川瀬 安希子
シー・ティー・ワイ賞	子供歌舞伎釣女	赤塚 正行
シー・ティー・ワイ賞	空中戦	増木 和典
シー・ティー・ワイ賞	まほろば	松下 登
奨励賞	磯津からの藤原岳	今仁 さとみ
奨励賞	白銀の街	興村 良輔
奨励賞	あばれ祭	奥山 明
奨励賞	危機一髪	木本 敦
奨励賞	俺の方が高い	佐藤 豊
奨励賞	ささえる	鈴木 宝王
奨励賞	虎視眈々	曾根 貢
奨励賞	愛の巣作り	山川 充子

【高校生写真部門】

金	静寂	桂山 雄陽
銀	天国につながる道	弓山 膳
銅	ターン	岸野 真奈

※ クスノキ賞とは、今後一層の活躍が期待される若者の優れた作品に対して贈る賞として令和4年度に創設したものです。部門によって対象年齢を定め、市長賞等の選考後に別途選定し、市長賞等との重複受賞もあります。

第50回記念四日市市美術展覧会 審査講評

【日本画部門】

作品数は減少傾向にありますが、日本画や水墨画の技術を巧みに表現された作品が入賞しました。

市長賞の作品は抑制のきいた色の響き合いが美しく幻想的なモチーフながら、にじみやぼかしなどの古典的技術が光っています。

市議会議長賞の作品は、点描による筆致が静かな雰囲気を出すことに成功しています。また遠景のたなびく雲にのぞく山が見事です。

教育委員会賞の作品は、春の麗かな風景に舟や船頭のシルエットがアクセントになっています。岡田文化財団賞の作品は構成・表現ともに強く小品ながらの入賞となりました。

他の作品も題材がユニークでバラエティーに富んだ展示となっています。ただ画面に向かう時間が作品から感じられない作品も多く、次はしっかり構成を練ることも忘れずに、個性ある作品が出品されることを期待しています。

【洋画部門】

洋画部門の審査点数は最終的に昨年に比して微減し、63点。それよりも若手対象のクスノキ賞を20歳代まで広げたものの、今回対象者がいなかったことは、本展の将来を考えるに由々しき事態というべきであろう。若い世代が出品しようとする柔軟な運営と多様な実験の場となる努力が必要であろう。意欲ある作品を特に求めたい。

市長賞は、床のタイルや靴、ソックスまでの細部の描き込みで、庭園でポーズをつけた少女を描いたもの。奥から続く床面が、踏み立つ手前で下に傾斜して人体を前面に出す。

市議会議長賞は正面から寺を描いた水彩で、丁寧な描写によって安定した描写性を誇っている。

前者二者がオーソドックスなのに対して、教育委員会賞は、様々な文様や繊維などの物象を貼り込んだユニークな作。土着的、民俗的なものにもつながった様々なプリミティブなものがかけあわされた強い表現にもなっていた。

【彫刻部門】

昨年とほぼ同数の応募作品であったが、彫刻部門をいかに盛り立てていくかは、四日市市展にとって大きな課題であろう。少ない作品数のため賞選考は難航したが、今後の本部門発展と彫刻振興という観点から選考を行った。市長賞受賞作品はクスノキ賞とのダブル受賞となった。次回以降も若い世代からの出品が増すことを期待したい。

【工芸部門】

今年はコロナ禍から解放され第50回記念ということで市民展が開催されました。昨年よりも更に出品点数が減少となり少し残念な気がします。

市長賞を受賞されました「海の灯」は、力強い造形で、実際に中に灯りを入れて鑑賞したいような作品でした。市議会議長賞の「アミーバ・78」は、竹を使った希少な作品。教育委員会賞の「紅」は、鮮やかな色使いが冴え、いずれも力作で楽しめました。今後は出品作品の減少を何とか増加に転じる道を考え、若い世代に多数出品して頂くよう期待したいと考えます。

【書道部門】

応募数は94点（漢字61、仮名12、調和体19、篆刻2）で、50周年の記念展にふさわしく、老若を問わず力作揃いであり、審査には予想外に時間を要しました。

特に上位の入賞作品については5人の審査員がそれぞれに意見を述べ合い、慎重かつ公平に審査をし、最終的には全員の合意のもとに決定しました。

市長賞は、明るくスケールの大きい大字仮名作品で、豊富な練習量が伺える格調高い作品です。

市議会議長賞は、張憲の詩を明・清代の行書作品を基盤とした多字数作品で、すぐれた筆力・抑揚を生かし、鑑賞者を魅了させる秀作です。

教育委員会賞はウィリアム・ゲンの語を、濃墨を生かした調和体作品で、漢字・仮名の調和、特に文字の大小、墨の潤滑がすばらしく、何よりも誰にでも読むことのできる、心を癒してくれる作品です。

【写真部門】

昨年に続き、二回目の審査に当たらせていただいたが、撮影対象やテーマについても、バリエーションに富み、大変楽しい審査となった。選外作品が出なかったのは、主催者の都合や展示スペースの制限によるものではなく、応募作品の発想や表現が優れていたためである。実際入賞作品との優劣の差を見出すことの方が困難を感じたくらいである。

スポーツに取材した作品は“ピント”がずれることなく動態をとらえ、緊張感さえ伝えるものであった。子どもや家族、身近な人々を撮影した写真には、対象に寄せる愛情を感じさせる。

郷土・四日市をとらえた風景では、遠/近の構図を意識しながら細部まで描写して見せる。またそれとは対照的に山岳あるいは郊外に取材した風景写真では幻想的な風景を現出させた。

市長賞《伝統を紡ぐ》は、構図、フォーカス、色調すべてに優れ満票であった。

市議会議長賞《街の灯》は、写真が持つ抒情性を如何なく発揮し、教育委員会賞《もう一つの世界》は、視点と構成の面白味を見せる。

鳥や昆虫など生物写真では、単体だけを撮影するのではなく、自然や環境まで含め、優れたデザイン感覚をもうかがえる秀作が多かった。

「コロナ明け」の写真表現が以前よりも数段良くなっていることは、審査員全員の一致した見解であった。それでも敢えて注文を言えば、お祭り等地域の行事や生活に取材した写真も見てみたい気がした。

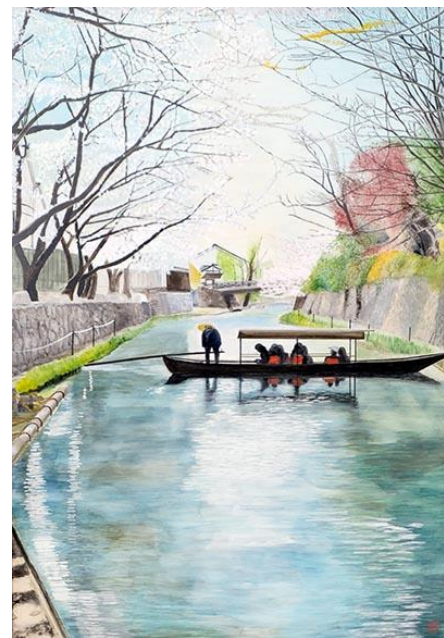
第 50 回記念四日市市美術展覧会【日本画】



市長賞 「鯨」 大江 海夕

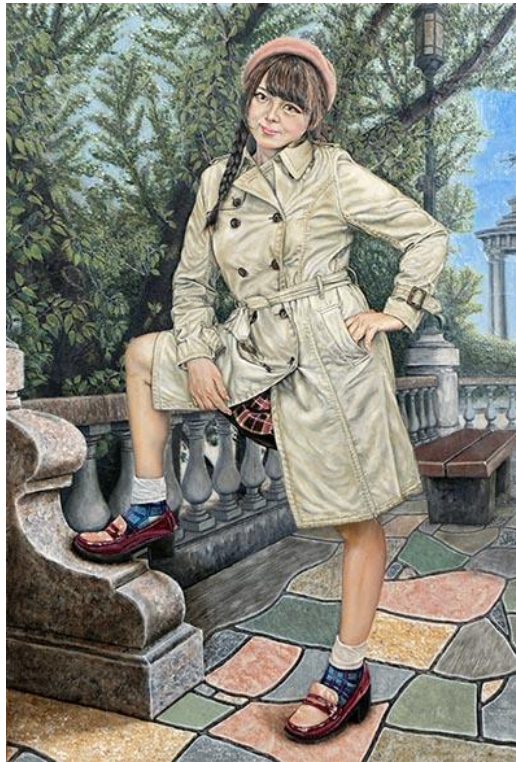


市議会議長賞
「散歩道」
渡邊 博



教育委員会賞
「八幡堀懐景」
野口 勝

第 50 回記念四日市市美術展覧会 【洋画】



市長賞 「ボーイッシュな装で」 伊藤 正美



市議会議長賞
「静寂の山門」
鈴木 久衛



教育委員会賞
「コロナと戦う人にエール「鬼と豆」」
近藤 重國

第 50 回記念四日市市美術展覧会【彫刻】



市長賞
「つばさ」
山下 小葉



市議会議長賞
「金鯨」
丹羽 則夫



教育委員会賞
「能面 癒見悪尉」
成瀬 晴敏

第 50 回記念四日市市美術展覧会【工芸】



市長賞
「海の灯」
大内 茂生

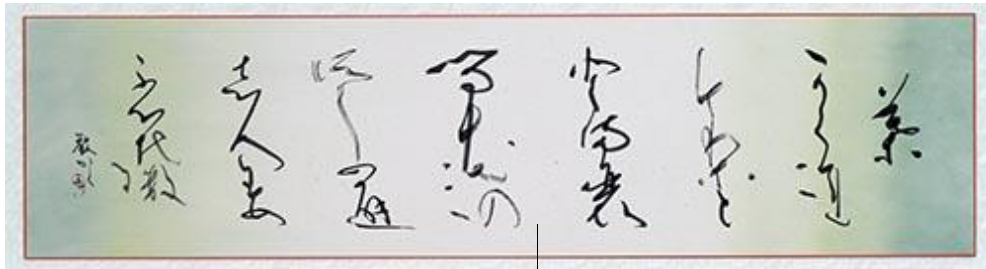


市議会議長賞
「アミーバ・78」
加藤 信子



教育委員会賞
「紅」
市原 敦子

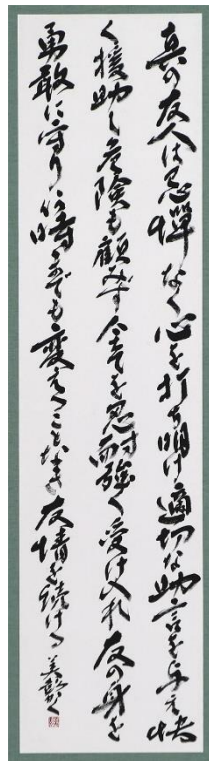
第 50 回記念四日市市美術展覧会【書道】



市長賞
「忍びし秋」
荒木 敬子



市議会議長賞
「張憲の詩一節」
小松 孝子



教育委員会賞 「ウィリアム・ベン 言」 竹浪 美彰

第 50 回記念四日市市美術展覧会 【写真】



市長賞 「伝統を紡ぐ」 種橋 マミ



市議会議長賞
「街の灯」
伊藤 伸



教育委員会賞
「もう一つの世界」
辻 春代